

内田農業振興会通信

創刊号 No. 1

令和5年度功労者表彰



令和5年11月17日（金）明治神宮において令和5年度東京都農業感謝祭が執り行われました。東京都農業協同組合中央会表彰に引続き、今年度、農業協同組合組合長並びに各市区町村農業委員会会長よりご推薦をいただいた農業者14名と東京都農業協同組合中央会会長よりご推薦をいただいた農業団体役員9名を表彰いたしました。

当日は激しい雨の降る中ご参集いただき、盛大に表彰式を行うことができました。その後、明治神宮本殿にて正式参拝、御神楽を奉納し、五穀豊穰を祈念いたしました。

【令和5年度功労表彰者のご紹介】

- | | | |
|------------------|--------------------|------------------|
| ・上原 健次様（稲城市） | ・森 和幸様（町田市） | ・久保田晴利様（瑞穂町） |
| ・粕谷 秀夫様（立川市） | ・北島 進様（町田市） | ・鈴木 勇作様（昭島市） |
| ・関田 勇蔵様（東村山市） | ・竹内 博行様（小平市） | ・新倉 健治様（西東京市） |
| ・河井 孝之様（八王子市） | ・杉山 薫様（小金井市） | ・中村 一男様（葛飾区） |
| ・富岡 光男様（練馬区） | ・川鍋 正雄様（青梅市） | |
| ・吉村 太一様（JA あきがわ） | ・橋本 和之様（JA あきがわ） | ・鈴木 裕様（JA 東京あおば） |
| ・田中 利明様（JA あきがわ） | ・荒野 正人様（JA 八王子） | ・中村 修様（JA 東京みどり） |
| ・小山 幸男様（JA にしたま） | ・高橋 宏明様（JA 東京スマイル） | ・大室 紀之様（JA マイNZ） |

永年にわたり東京都の農業および農業団体の振興に尽力されたみなさま、功労章受章誠におめでとうございます。これからの益々のご活躍をお祈り申しあげます。

また、ご寄付をお寄せくださいましたみなさまには、感謝状を贈呈いたしました。誠にありがとうございました。引続き、ご支援のほどよろしくお願い申しあげます。

ごあいさつ



私ども内田農業振興会は、東京都の農業の発展と振興を目的として令和3年に公益財団法人に認定され、現在は助成事業と顕彰事業を中心に活動をしています。

東京都の農業には、消費地に近い農産物の生産・ヒートアイランドを抑止する環境の保全・災害時の非難場所や延焼防止となる防災機能など、数多くのメリットが認められています。しかしながら、相続に伴う農地の減少や後継者不足、ウクライナ危機による農業資材の高騰など多くの

課題を抱えています。

このような課題を抱えている中、東京都で一生懸命農業をされている農業者の方々に応援し、称えるため内田農業振興会は日ごろより活動しています。皆様には私どもの活動をご理解いただきたく、このたび広報誌を創刊することとなりました。

皆様に、この冊子を通じて当財団の事業をご活用いただき、東京都の農業へのご理解とともに、一緒に応援していただきたく存じます。

緑豊かな農地が広がる東京を未来に残すべく皆様のご支援を賜りたく、よろしくお願い申し上げます。

公益財団法人 内田農業振興会

理事長 **若林 政夫**

内田農業振興会の紹介

明治9年、現在の東京都杉並区井荻村に生まれた内田秀五郎先生の都市農業への熱意を受け継ぎ、農業の先進事例の調査・研究、農業後継者の育成及び農業に功労ある人々の顕彰等の事業を行い、長く内田先生の功績を称えるとともに、東京農業の振興に寄与することを目的として、昭和42年に設立されました。

その後、財団法人、一般財団法人を経て、令和3年4月には公益財団法人の認定を受け、広く東京都農業の振興のために助成金の交付、東京都農業に尽力された方々の顕彰などの活動をしています。

農業の先進事例の調査研究、農業後継者育成や残留農薬検査、有害鳥獣駆除、地産地消活動、地域住民・消費者交流などの支援を農業に携わる方々に

対し

現在、この内田先生の胸像は立川市柴崎町のJA東京第1ビルの前に建てられ、東京農業の振興・発展を見守っています。立川にお越しの際は一緒に記念写真を撮られてはいかがでしょうか？何かいいことがあるかもしれませんよ。映えスポットになる日も近いかも・・・(?)

次回はその内田秀五郎先生についてご紹介する予定です。お楽しみに・・・。



令和4年度にはこんなことしました

これからの東京都の農業を担う若き農業者を応援しています。

- ・ J A 東京女性組織協議会 ・ J A 青壮年組織協議会 へ営農・農政活動の支援
- ・ 都内にある農業高校で組織される東京都高等学校農場協会が企画した研修会
今年「最先端の農業の動向について」というテーマで、I o T, A I を使った農業に関する事例などを学び、参加した高校生たちは大変刺激を受けたようです。
- ・ “出会い”を求める若者たちの交流会「婚活交流会」
事前にコミュニケーションセミナーや1日変身ツアーを行うなど異性と話すのが苦手な人にも気軽に参加できるような形式で実施して、高いマッチング率が実現したようです。



ほかにも・残留農薬検査 ・有害鳥獣駆除 ・地産地消活動 ・地域の方々との交流など東京農業を応援しています。



有害鳥獣に荒らされた農産物



味わいフェスタ

これらの活動に対し助成金をお出ししています。活動助成には条件がありますので、ホームページをご参照いただくか、事務局にお問い合わせください。

一緒に東京農業を応援しませんか

今の東京都の農業はたいへん厳しい状況にあります。

農業の担い手の高齢化、後継者不足や農地の減少と遊休農地の増加など農家が抱える問題は少なくありません。しかしながら、都市農業の有利性を活かして消費者に新鮮で安全・安心な農産物の提供と自然環境の保全、災害時の避難場所としての提供など多面的な機能と役割が重要視されています。

私たち内田農業振興会は東京都の農業のための事業をおこなっていくために寄付金を募集しています。

- ・ 日本国内の個人・法人・団体などご賛同くださる方ならどなたでもご寄付いただけます。
- ・ 東京都の認定を受けた特定公益増進法人であるため、税法上の優遇措置が受けられます。
- ・ 一口 10,000 円よりご寄付いただけます。
- ・ 寄付金申込書はホームページからダウンロード、または事務局にお問い合わせください。

みなさまのご寄付で東京都の農業を応援しましょう。

財務状況 (令和4年度)

正味財産増減計算書

令和 4年 4月 1日 から令和 5年 3月 31日 まで

公益財団法人 内田農業振興会

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	1,306	1,306	0
特定資産運用益			
特定資産受取利息	1,488	3,788	△ 2,300
受取補助金等			
運営助成金収益	7,900,000	7,900,000	0
受取寄付金			
受取寄付金	3,856,166	3,750,000	106,166
受取寄付金振替額	0	1,735,022	△ 1,735,022
受取寄付金計	3,856,166	5,485,022	△ 1,628,856
雑収益			
受取利息	121	107	14
経常収益計	11,759,081	13,390,223	△ 1,631,142
(2) 経常費用			
事業費			
役員報酬	288,000	288,000	0
給料手当	3,796,400	5,483,536	△ 1,687,136
福利厚生費	452,642	528,085	△ 75,443
旅費交通費	189,262	266,805	△ 77,543
通信運搬費	63,633	76,238	△ 12,605
消耗品費	85,738	74,539	11,199
印刷製本費	2,091,499	1,886,907	204,592
賃借料	877,994	877,994	0
支払助成金	1,141,000	966,000	175,000
会議費	87,374	13,895	73,479
雑費	3,630	7,380	△ 3,750
事業費計	9,077,172	10,469,379	△ 1,392,207
管理費			
役員報酬	72,000	72,000	0
給料手当	949,100	1,370,884	△ 421,784
福利厚生費	113,161	132,020	△ 18,859
会議費	134,864	63,145	71,719
旅費交通費	47,781	63,101	△ 15,320
通信運搬費	15,160	19,588	△ 4,428
消耗品費	36,250	121,301	△ 85,051
委託費	354,200	277,200	77,000
賃借料	443,898	443,898	0
租税公課	1,800	3,300	△ 1,500
支払負担金	20,000	12,000	8,000
雑費	41,716	272,407	△ 230,691
管理費計	2,229,930	2,850,844	△ 620,914
経常費用計	11,307,102	13,320,223	△ 2,013,121
評価損益等調整前当期経常増減額	451,979	70,000	381,979
当期経常増減額	451,979	70,000	381,979
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	451,979	70,000	381,979
法人税、住民税及び事業税	0	70,000	△ 70,000
当期一般正味財産増減額	451,979	0	451,979
一般正味財産期首残高	7,941,518	7,941,518	0
一般正味財産期末残高	8,393,497	7,941,518	451,979
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	0	1,735,022	△ 1,735,022
当期指定正味財産増減額	0	△ 1,735,022	1,735,022
指定正味財産期首残高	143,004,978	144,740,000	△ 1,735,022
指定正味財産期末残高	143,004,978	143,004,978	0
III 正味財産期末残高	151,398,475	150,946,496	451,979



【編集後記】

このたび念願かなって会報誌を発刊できることになりました。当財団を広く皆様を知っていただける機会を得ることができ、誠にうれしく思います。

記事にも書きましたが、微力ながら精一杯、東京農業を応援し、パワーアップしていくお手伝いに取り組んでいきます。

ご意見ご要望がありましたら、ぜひお問い合わせください。みなさまと一緒に東京農業を応援していきましょう！

内田農業振興会通信

創刊号 (第1号) 令和6年2月29日発行

公益財団法人内田農業振興会：190-0023 東京都立川市柴崎町 3-5-24 JA 東京第2ビル 4階

tel 042-528-1561 fax 042-512-5761

内田農業振興会

✉ nougyoushinkoukai_uchida@sank.jatokyo.or.jp